

取扱説明書



ドリップポッド抽出機 品番 DP2000



DRIP POD



※この抽出機は「UCC ドリップポッド」専用抽出機です。
ドリップポッドは必ず規格にあったものをご使用ください。
インスタントコーヒーなどもご使用になれませんので
ご注意ください。

もくじ

ページ

お使いになる前に

安全上のご注意	1~2
特長・機能	3
知っておいていただきたいこと	4
各部の名称と使いかた	5~6

使いかた

初めてお使いになる前のすすぎ	7~8
ドリップポッドを抽出	9~10
お湯だけを抽出	11~12
その他の機能 (オートオフ切り替え)	13
その他の機能 (抽出量固定)	14

お使いいただく上で

お手入れ <クリーニング>	15~16
お手入れ <本体内部乾燥>	17
<水あか洗浄>	17~18
故障かな?と思ったとき	19~20
点検のお願い	21
仕様	21
アフターサービス	22

ソロフレッシュコーヒーシステム株式会社

■お問い合わせ先

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ・ご使用前に1~2ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・この商品は一般家庭用、及び店舗のキッチン、事務所、ホテル、その他の住環境において使用することを目的としています。屋外では使用できません。
- ・この商品を使用できるのは日本国内のみです。海外では使用できません。
For use in Japan only.

安全上のご注意 必ずお守りください

あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を2つに区分しています

 警告: 死亡や重傷を負うおそれがある内容	 注意: 軽傷を負うおそれや物的損害が発生するおそれがある内容
--	---

- お守りいただく内容を図記号で説明しています

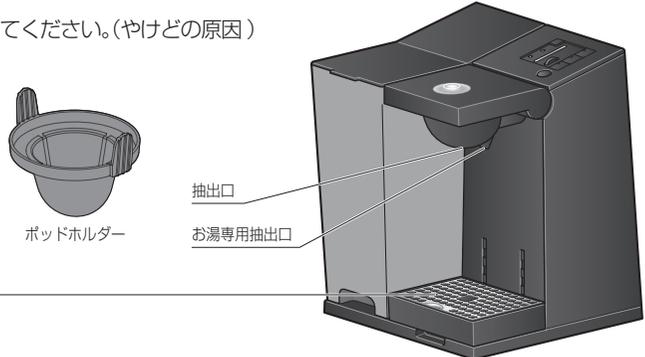
 してはいけない「 禁止 」の内容	 必ず実行していただく「 強制 」の内容
--	--

警告

- 浄水カートリッジに関しては浄水カートリッジ付き水タンクの取扱説明書記載の内容をお守りください

- やけどに注意してください

-  ● 抽出中や抽出完了直後は抽出口・お湯専用抽出口・ポッドホルダーなどの高温部に触ったり、顔などを近づけない
・特に乳幼児には触らせないように注意してください。(やけどの原因)



抽出口
お湯専用抽出口
ポッドホルダー

-  ● カップを置かずに使わない
(やけどの原因)

- 電源コードやさし込みプラグの取り扱いに注意してください

-  ● 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
・他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。(発火・火災の原因)
・延長コードも定格 15A 以上のものを単独で使用してください。
- さし込みプラグは根元まで確実にコンセントにさし込む
(感電・ショートによる発火・火災の原因)
- さし込みプラグに付いたほこりなどは、定期的に取り除く
・湿気などで絶縁不良となります。(絶縁不良による発火・火災の原因)
→ さし込みプラグを乾いた布で拭いてください。

-  ● ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない
(感電の原因)

-  ● 電源コードやさし込みプラグを破損するようなことはしない
・傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。(感電・ショートによる発火・火災の原因)
- 電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みが緩いときは使用しない
(感電・ショートによる発火・火災の原因)

- 事故を避けるために守ってください

-  ● 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
(やけど・感電・けがの原因)
-  ● 分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けがの原因) → 修理はご契約の販売店にご相談ください。
-  ● 水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートによる発火の原因)
-  ● 異常・故障時にはただちに使用を中止し、さし込みプラグをコンセントから抜く
(発煙・発火・感電・やけど・けがのおそれ)
 <異常・故障例>
 ・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。
 ・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
 ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
 ・動作中に本体から異常な音がする。
 ※ご契約の販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

- 浄水カートリッジに関しては浄水カートリッジ付き水タンクの取扱説明書記載の内容をお守りください

- 以下のような場所では使わないでください
- やけどやけがに注意してください

-  ● 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない
(火災の原因)
- 火気の近くで使わない
(火災の原因)
- 壁や家具の近くで使わない
(蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因)

-  ● カップなどを置いたまま、本体を動かさない
(やけどの原因)
- 使用中や使用後しばらくの間、本体を動かさない
(やけどの原因)
- 抽出中は抽出ヘッドを開けない
(やけどの原因)
- 持ち運ぶ際は、水タンクを空にしてから行う
(水タンクが落下しけがや水タンクの破損の原因)
-  ● お手入れは冷めてから行う
(やけどの原因)

- さし込みプラグの取り扱いに注意してください

-  ● さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く
(感電・ショートによる発火の原因)
-  ● 使用時以外はさし込みプラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)
- 部品の取り付け・取り外し・お手入れのときは、さし込みプラグをコンセントから抜く
(けが・やけどの原因)

お願い

・水タンクに、水あか洗剤を除く水以外(お湯・ミルク・酒など)の液体を入れないでください。(故障の原因)

・水タンクの水は常に新鮮なものを使用してください。

・長期間お使いにならないときは、水タンクを空にし、本体内部乾燥(P.17)を行ってください。(水の腐敗の原因)

・凍結するおそれのある場所に保管する場合は、本体内部乾燥(P.17)を行ってください。(凍結による故障の原因)

・使用後はポッドホルダーを洗浄し、ドリフトレーは定期的に洗浄してください。

・水タンクを取り外すときに水タンクの底に付着した水が落ちることがありますので、注意してください。

・抽出ヘッドを持って移動しないでください。(故障の原因)

・温度の低い場所に保管していた場合には、2時間程あたたかい室内に本機を置いて温めてから使ってください。(本体内部の結露による故障のおそれ、抽出温度が低くなるおそれ)

お使いになる前に

特長・機能

ドリップポッド システムとは

コーヒー粉・茶葉などを成形不織布に封入したポッドを使い、この抽出機1台で本格ドリップコーヒーや紅茶、緑茶などが一杯ずつ無駄なく作れるシステムです。

本機(DP2000)の特長

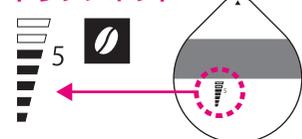
- ① コーヒー・紅茶・緑茶の専用独立メニューにより、それぞれの飲み物に適した条件で抽出し、おいしい飲み物を提供します。
- ② 静音設計により、静かに抽出できます。
- ③ 抽出最後のエアブローにより最後の1滴までおいしさを残さずしっかり抽出します。
- ④ お湯抽出専用の抽出口で、お湯だけを抽出することができます。

最適抽出モード

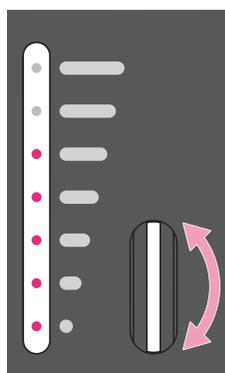
コーヒー・紅茶・緑茶の独立ボタンにより、それぞれの飲み物に最適なプログラム(湯温・蒸らし条件・抽出速度)で抽出しおいしい飲み物を提供します。

	COFFEE コーヒーに適したプログラムで抽出します
	TEA 紅茶に適したプログラムで抽出します
	GREEN TEA 緑茶に適したプログラムで抽出します

ドリップポッド



ドリップポッドケースの表面には、おすすめの抽出量と抽出モードが記載されています。記載されている内容に合わせてセットし抽出すると、おいしくお召し上がりいただけます。



オートオフ機能 (→ P.13)

安全・省エネルギーのため、自動で電源を OFF する機能です。電源を OFF するまでの時間を3通り設定できます。

- 10分モード：最終操作後10分経過すると自動的に電源 OFF
 - 2時間モード：最終操作後2時間経過すると自動的に電源 OFF
 - 連続通電モード：オートオフがキャンセルされ連続通電を行います
- ※さし込みプラグをコンセントから抜いても設定は保持されます。

抽出量固定 (→ P.14)

抽出量を任意の目盛りで固定・解除することができます。

※さし込みプラグをコンセントから抜いても設定は保持されます。

本体内部乾燥 (→ P.17)

長期間使用しない場合や、寒冷地での凍結防止のため、本体内部を自動的に乾燥する機能です。

水あか洗淨 (→ P.17)

長期間使用した時に本体内部に付着する水あかをクエン酸などを使用して洗淨する機能です。

知っておいていただきたいこと

● 抽出温度が低いと感じたら

抽出された飲み物が飲み頃の温度になるように設定されています。

しかし、ドリップポッドや飲み物を受けるカップの温度、室温などにより飲み物の温度が低下する場合があります。室温が低い場所でご使用する際は、飲み物を抽出する前にドリップポッドをセットせず、一度お湯だけを抽出してください。

このとき、使用するカップにお湯を抽出すれば、カップも温められ飲み物の温度低下を防ぐことができ、おいしくお召し上がりいただけます。

● 味が薄いと感じたら (ドリップポッド)

本機では、ドリップポッドケースの表面に記載のおすすめの抽出量に設定したときに、ちょうど良い濃さの飲み物が抽出されるように設計されています。薄いと感じた場合は、抽出量調節ダイヤルを少量方向に回し抽出量を調節し好みの濃さでお召し上がりください。

● 使用する水(コーヒーをおいしく入れるために浄水カートリッジの使用をおすすめします)

コーヒーをおいしく入れるために使用する水は、一般的に軟水が良いと言われています。

新鮮な水道水や軟水のミネラルウォーターをお使いください。ミネラル分の含有量の多いヨーロッパ産のミネラルウォーターは硬水です。

(硬水を使用すると本体内部にミネラル分が水あかとして残りやすくなります)

● 抽出液に異臭を感じたら

浄水カートリッジを使用していない場合

水道水をそのまま使用される場合、水道状況によって抽出液に臭いを生じることがあります。

そのような場合は、浄水カートリッジを使用するか、浄水器を通した水や市販のミネラルウォーターなどをご使用ください。

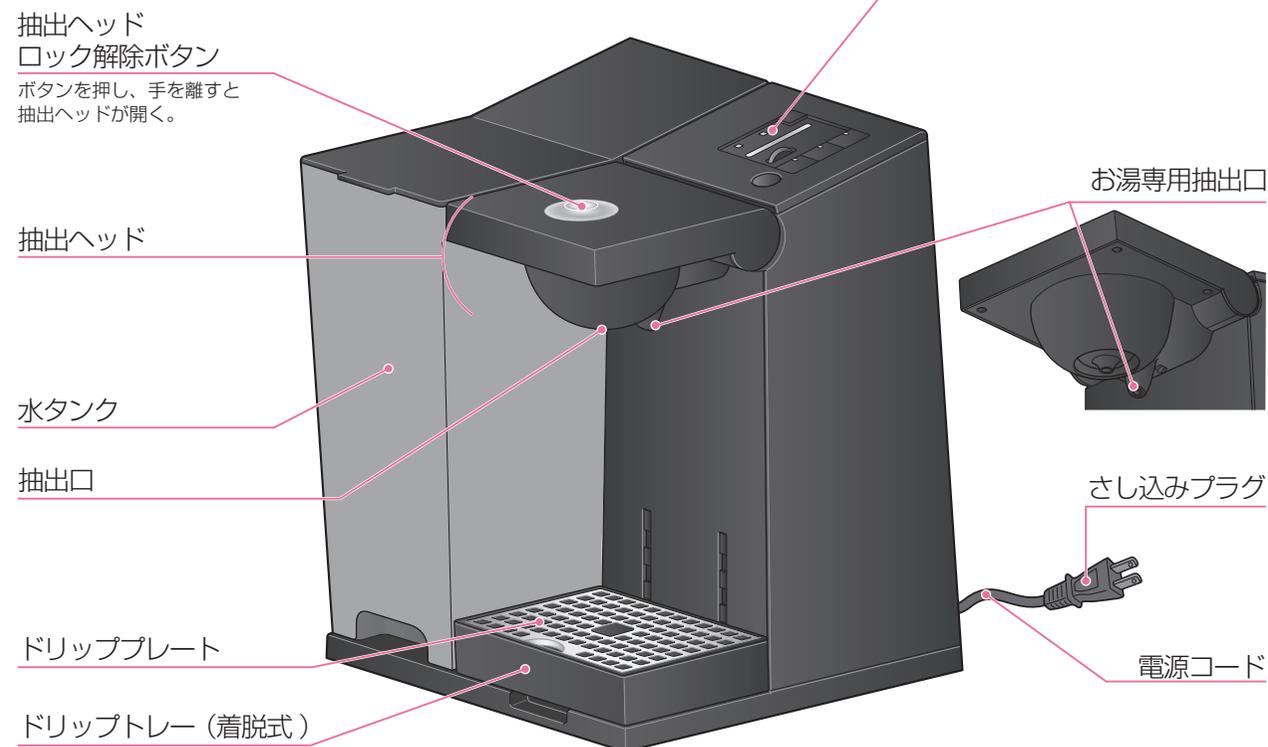
浄水カートリッジを使用している場合

浄水カートリッジの交換時期が過ぎている可能性がありますので、新しいカートリッジに交換してください。

● 一度使用したドリップポッドは再使用しないでください

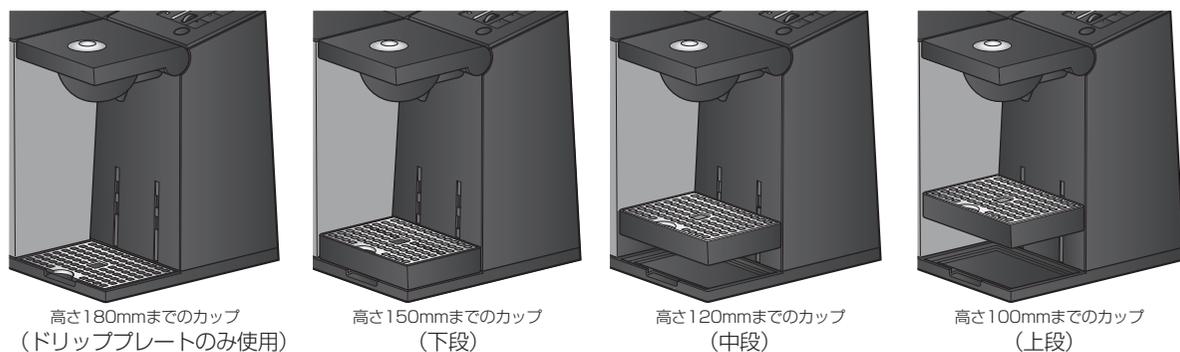
抽出された飲み物の味の保証ができませんので、ご使用にならないでください。

各部の名称と使いかた



ドリップトレイ（着脱式）

適合カップ高さ カップに合わせて、4段階の高さに調節が可能。



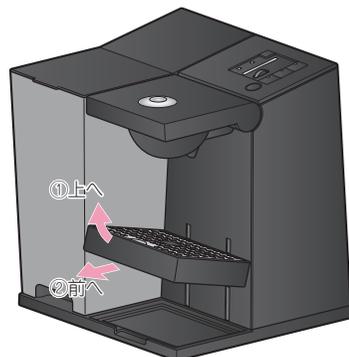
ドリップトレイの着脱

取り外しかた

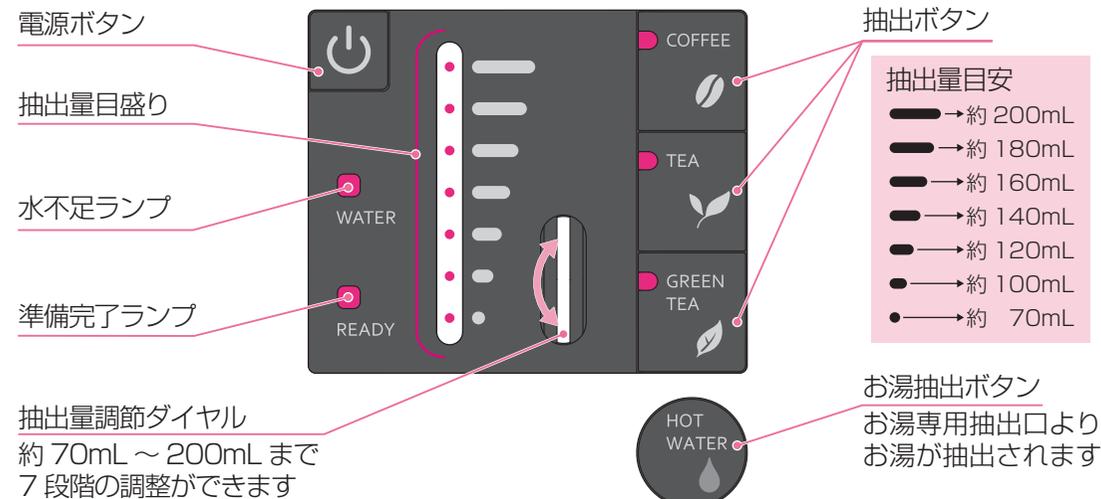
- ① ドリップトレイ手前を上方に傾け、② 手前に引き抜く
- ※ドリップトレイ内に熱いお湯が入っている場合がありますので、十分に冷えたことを確認してから取り外してください。

取り付けかた

- ドリップトレイの前側を上方に少し傾けながらドリップトレイのフックを本体の溝に根元までさし込み、手前を押し下げる
- ※ドリップトレイを軽く引っ張り固定されていることを確認してください。取り付けが不完全ですと、カップを置いたときにドリップトレイが脱落し、カップの破損やけがの原因になります。

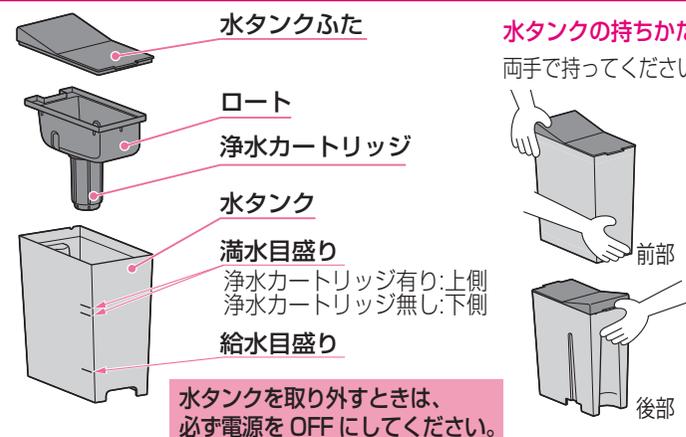


操作部



水タンク

浄水カートリッジ・ロートの取り扱いについては、DP2000 浄水カートリッジ付き水タンク取扱説明書をご覧ください



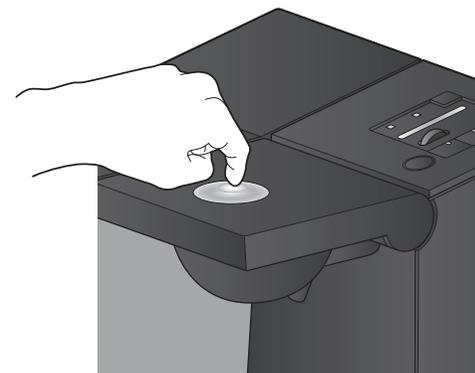
水タンク内部、ロート、浄水カートリッジは清潔な手で取り扱ってください。浄水カートリッジを通った水は消毒（殺菌）用の塩素が取り除かれていますので、雑菌が付着・繁殖する場合があります。

浄水カートリッジのお買い求めについて
ご契約の販売店でお買い求めください。

品名	DP2000用浄水カートリッジ
品番	DP2000C
商品コード	890984

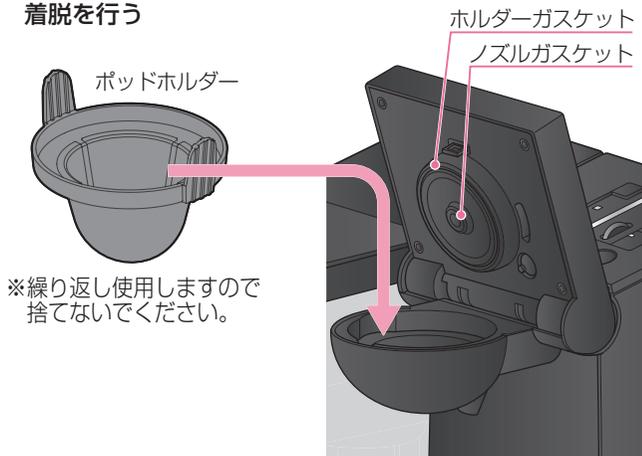
抽出ヘッドロック解除ボタン

- 抽出ヘッドを開くとき使用する抽出ヘッドロック解除ボタンを押し、手を離すと抽出ヘッドが開く。



抽出ヘッド・ポッドホルダー

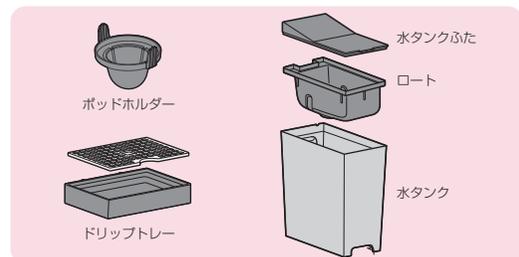
- 抽出ヘッドを開いて、ドリップポッド・ポッドホルダーの着脱を行う



初めてお使いになる前のすすぎ

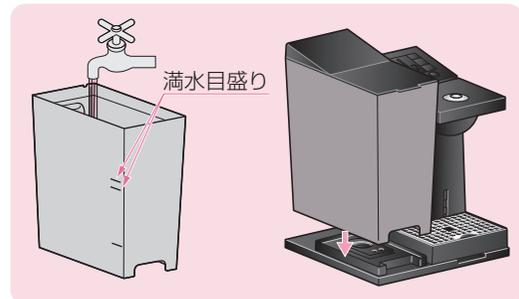
※長期間お使いにならなかった場合も、この操作を行ってください。

※この操作では、ドリップポッドは使用しないでください。



1. 部品を洗い各部品をセットする

洗浄方法 → P.15



2. 水タンクに水を入れる

- ・水タンクふたを確実に閉める。
- ・水タンクを本体に正確に取り付ける。本体天面と段差が無く、本体との隙間がないことを確認。
- ※満水目盛り以上の水を入れしないでください。
- 浄水カートリッジ有り：上側
- 浄水カートリッジ無し：下側

浄水カートリッジをご使用の場合は、浄水カートリッジ付き水タンクの取扱説明書を参照してください

3. 少し大きめの容器をドリップトレイの中央に置く

※250mL以上の水が入る耐熱性の容器を準備してください。

4. さし込みプラグをコンセントにさし込む

5. 電源ボタンを押す

- ・READY が点滅する。

準備完了になるまで 約 30 秒

6. 準備完了になるとREADYが点灯しブザーが鳴る

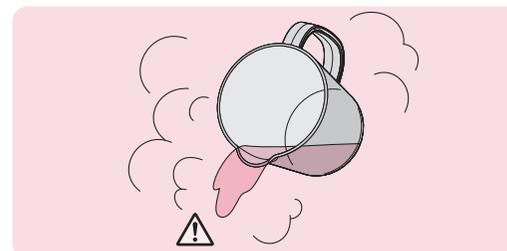
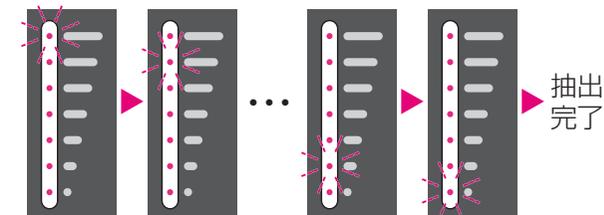
- ・WATER 以外のランプも点灯します。

7. 抽出量目盛りのランプが全点灯の状態(約 200mL)にセットし COFFEE ボタンを押す



8. 抽出

- ・抽出が始まります。
- ・抽出が完了すると自動で停止し、ブザーが鳴ります。すすぎ中は抽出量目盛りの点滅が移動し残り時間が分かります。



9. すすぎ水を捨てる

⚠ 注意

- ・容器およびすすぎ水は大変熱くなっていますので注意してください。(やけどのおそれ)

10. 7～9の操作を3回繰り返す



11. HOT WATER ボタンを長押ししお湯専用抽出口をすすぐ

- ・HOT WATER ボタンを3秒以上長押しするとブザーが鳴り抽出が始まります。
- ・200mLほど抽出しましたら、再度HOT WATER ボタンを押し抽出を停止します。(抽出はその他のボタンを押しても停止します)

ボタンから手を放しても抽出継続

次にボタンが押されるまで抽出を継続します。カップからお湯が溢れないように注意してください

最大300mL抽出すると自動停止します

※お好みの湯量を設定している場合は、設定量で抽出が止まります。(P.12)

12. すすぎ水を捨てる

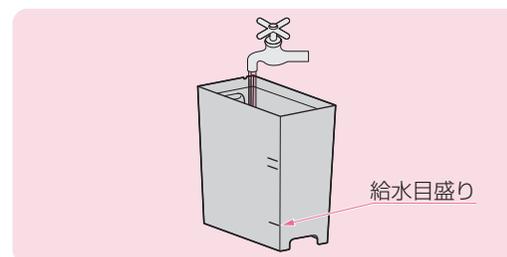
⚠ 注意

- ・容器およびすすぎ水は大変熱くなっていますので注意してください。(やけどのおそれ)

13. 水タンクに水を注ぎ足し準備完了

給水目盛り以上の水を入れてください。

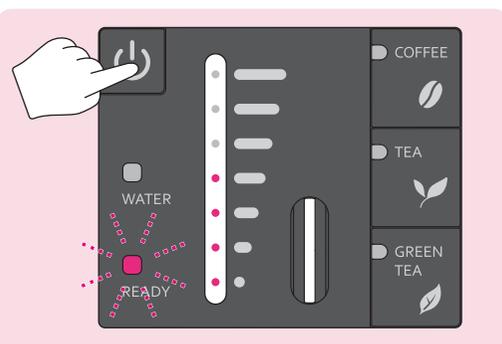
水タンクを取り外すときは、必ず電源を OFF にしてください。



使
い
か
た

ドリップポッドを抽出

※水タンクの水は、毎日新鮮な水に入れ換えてください。
1杯目の飲み物を入れる前に、すすぎを1回行ってください。

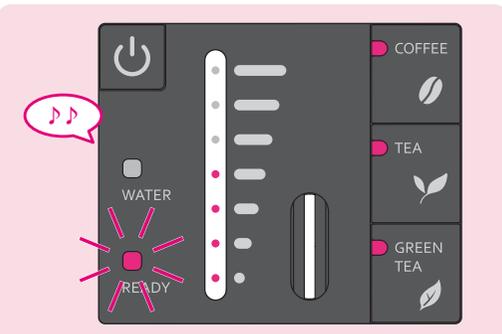


1. 電源ボタンを押す

・READY が点滅する。

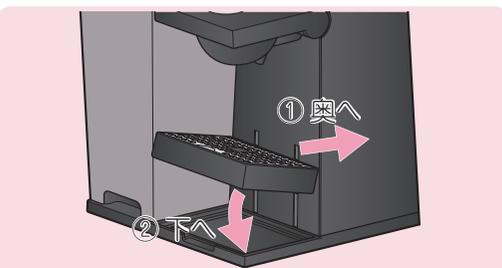
準備完了になるまで約 30 秒

※ご使用直後などは、30秒以内で準備完了になることがあります。



2. 準備完了になるとREADYが点灯しブザーが鳴る

・WATER 以外のランプも点灯します。



3. ドリフトレーの高さを調節する

・使用するカップの高さに合わせて好みの高さに調節する。→ P.5

※調節した後は、ドリフトレーを手前に軽く引っ張り固定されていることを確認してください。



4. カップをドリフトレーの中央に置く

※カップと抽出口の距離によっては、抽出液が飛び散り周囲が汚れることがあります。



5. ドリップポッドをケースから取り出す

・ドリップポッド（不織布製）をケースから取り出す。

※不織布は剥がさないでご使用ください。

・剥がした後のフィルムとプラスチック容器は捨ててください。



6. ドリップポッドをセットする

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押し抽出ヘッドを開き、ポッドホルダーにドリップポッドをセットし、本体にセットする。

② 抽出ヘッドを確実に最後まで閉じます。ドリップポッドを入れると、抽出ヘッドを閉じる力が若干重くなります。

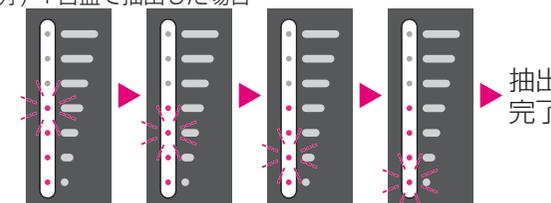


7. お好みの抽出量にセットし抽出ボタンを押す

① 抽出量調節ダイヤルを回してお好みの量をセット
② COFFEE / TEA / GREEN TEA のいずれかの抽出ボタンを押します。

※ドリップポッドケースの表面には、おすすめの抽出量と抽出モードが記載されています。記載されている内容と合わせてセットし抽出すると、おいしくお召上がりいただけます。

③ 抽出中は抽出量目盛の点滅が移動し、待ち時間が分かります。
例) 4目盛で抽出した場合



④ 抽出が完了すると自動で停止し、ブザーが鳴ります。



途中で抽出を停止したい場合

抽出ボタンをもう一度押すと停止します
※抽出ボタンを押した後、7秒後に停止します

途中で WATER ランプが点灯した場合

水タンクの水が空になったためです。
水タンクに水を補給して抽出ボタンを押すと抽出を継続できます
※ランプ点灯後、水を補給せずに5分が経過すると継続抽出はキャンセルされます



8. ドリップポッドを取り出す

・抽出ヘッドを開き、ポッドホルダーごと取り出し、使用済みのドリップポッドだけを捨てる。

※抽出完了直後は、ドリップポッドやポッドホルダーが熱くなっています。ポッドホルダーは必ずつまみ部を持って取り出し、やけどに注意してください。

9. ご使用後の片づけ

ポッドホルダーを洗浄する。

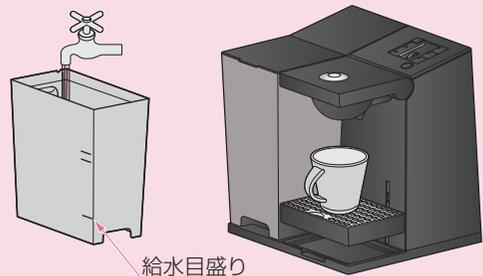
※洗浄後は、水分を拭き取るか十分に乾かしてください。

ポッドホルダーは無くさないようにしてください

使いた

お湯だけを抽出

※水タンクの水は、毎日新鮮な水に入れ換えてください。
1杯目の飲み物を入れる前に、すすぎを1回行ってください。



1. 水タンクの水位を確認し、必要に応じて水を足す

※必ず給水目盛り以上の水を入れてください。

⚠ やけどの恐れ

途中で水タンクの水が無くなると、お湯専用抽出口よりお湯が噴き出し、やけどの恐れがあります

お湯専用抽出口の位置をよく確認しカップ類をドリフトレーの上に置いてください

2. HOT WATERボタンを長押しするとお湯が抽出される

READYランプが点灯しているときに、HOT WATERボタンを3秒以上長押しするとブザーが鳴りHOT WATERランプが点灯し抽出が始まりますので、ボタンから手を放してください。

ボタンから手を放しても抽出継続

次にボタンが押されるまで抽出を継続します
カップからお湯が溢れないように注意してください

最大300mL抽出すると自動停止します

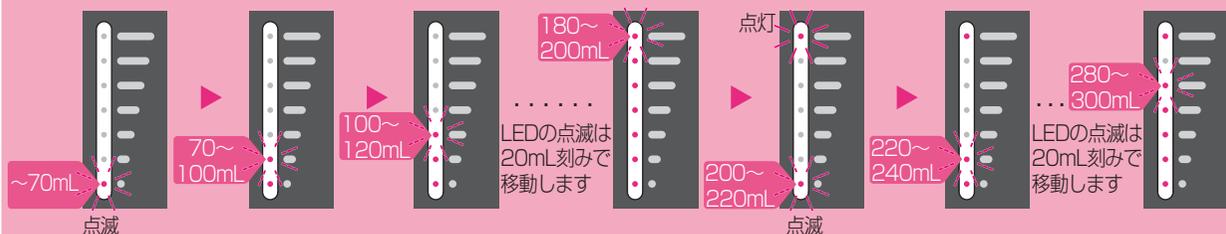
※お好みの湯量を設定している場合は、設定量で抽出が止まります。(P.12)
※途中で抽出を停止したい場合は、3.を参照してください。

3. 再度HOT WATERボタンを押し抽出を停止

抽出量目盛りの点灯と点滅で抽出量がわかりますのでお好みの量を抽出したところでHOT WATERボタンを押し、抽出を止めます。

※HOT WATERボタン以外のボタンを押しても止まります。

抽出中の抽出量と抽出量目盛りの表示 (抽出が進むにつれて目盛りが増えていきます)



※300mL抽出すると自動停止します

お好みの湯量への記憶方法



1. 水タンクの水位を確認し、必要に応じて水を足す

※必ず給水目盛り以上の水を入れてください。

⚠ やけどの恐れ

途中で水タンクの水が無くなると、お湯専用抽出口よりお湯が噴き出し、やけどの恐れがあります

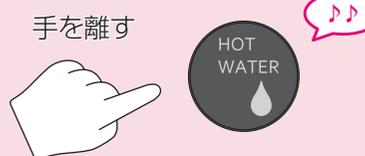
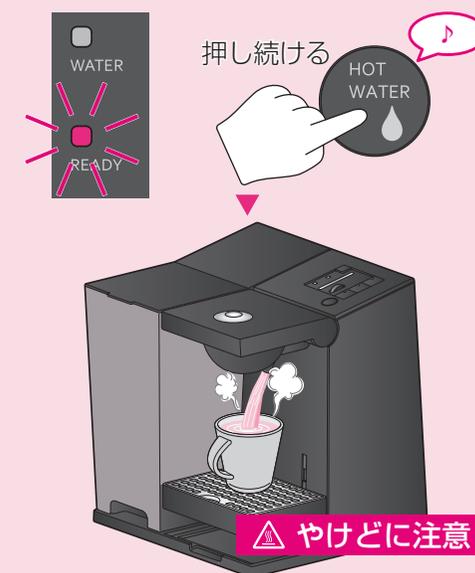
お湯専用抽出口の位置をよく確認しカップ類をドリフトレーの上に置いてください

2. HOT WATERボタンを押し続ける

READYランプが点灯しているときに、HOT WATERボタンを押し続けます。

3秒押し続けたところでブザーが鳴りますが、そのまま押し続けてください

お好みの湯量は50mL以上で設定可能です



3. お好みの量が出たらボタンから手を離す

- ・抽出が停止しブザーが鳴り、抽出量が記憶されます。
- ・誤って途中で指を離してしまった時は、再度1からやり直してください。
- ・次回使用する際はP.11の1~2項を実行すると記憶した量で自動停止します。

お好みの湯量の解除方法



1. 電源ボタンを押し電源をOFFに

2. HOT WATERボタンを押しながら電源ボタンを押す

- ・ブザーが鳴り湯量の記憶が解除されます。
- ・次回より300mLで自動停止するようになります。

その他の機能

オートオフの切り替え



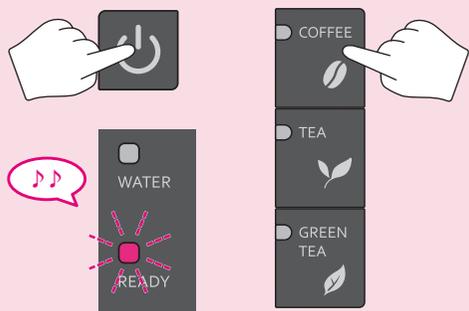
1. 電源ボタンを押し電源をOFFに

2. 抽出ボタンを押しながら電源ボタンを押し電源をONに

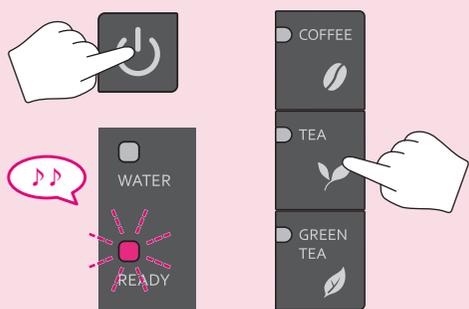
ブザーが鳴りREADYランプが3秒間点滅し設定が完了します。

- ※どの抽出ボタンを押すかによって切り替えるオートオフ時間が異なります。
- ※工場出荷時は2時間に設定されています。
- ※さし込みプラグをコンセントから抜いても、設定したモードは記憶されています。

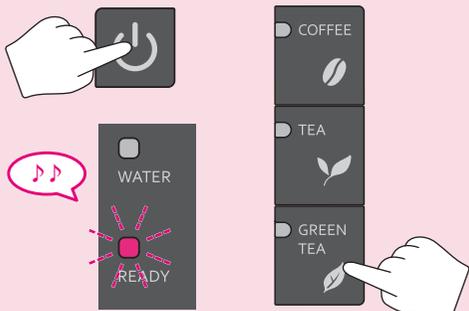
10分モード



2時間モード



連続通電モード



抽出量固定 (抽出量調節ダイヤルを無効にします)



2 秒間点滅



設定

設定したい目盛りに合わせてCOFFEEボタンとGREEN TEAボタンを同時に長押しする

- ・ブザーが鳴り抽出量目盛りが2秒間点滅します。

設定後はダイヤルを回しても抽出量目盛りの点灯は移動しません

解除

COFFEEボタンとGREEN TEAボタンを同時に長押しする

- ・ブザーが鳴り解除されます。

お手入れ <クリーニング>

- ※さし込みプラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷めてから行ってください。
- ※台所用中性洗剤を使用する時は、薄めて使用してください。
- ※食器洗い乾燥機、食器乾燥機、熱湯は使用しないでください。
(変形や故障の原因になります)

- ※漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールは使用しないでください。
(割れや変色・印刷のはがれなどの原因になります)
- ※磨き粉・たわし・スポンジの硬いナイロン面は使用しないでください。
(表面が傷つきます)

毎日のお手入れ



ポッドホルダー

- ① ポッドホルダーを本体から取り外す。
- ② 薄めた中性洗剤で洗浄する。
- ③ 洗浄した後は、すすぎを十分に行って洗剤を完全に洗い流す。
- ④ 水分を拭き取るか、十分に乾かす。



水タンク・水タンクふた・ロート

- 薄めた中性洗剤で洗浄する。
※水タンクの内側を布などで拭かないでください。
布の糸くずなどが本体内部に入り込み故障の原因になります。

浄水カートリッジをご使用の際は、浄水カートリッジは洗浄しないでください

浄水カートリッジの上部を持ち水を切ってから清潔なビニール袋に保管してください。



ドリフトレー

- 各部品を取り外し、薄めた中性洗剤で洗浄する。



汚れるたび／週に一度のお手入れ



本体内部のすすぎ

- →P.7の『初めてお使いになる前のすすぎ』を参考に1回すすぎを行ってください。



抽出ヘッド内部

- かたく絞ったふきんで拭く。

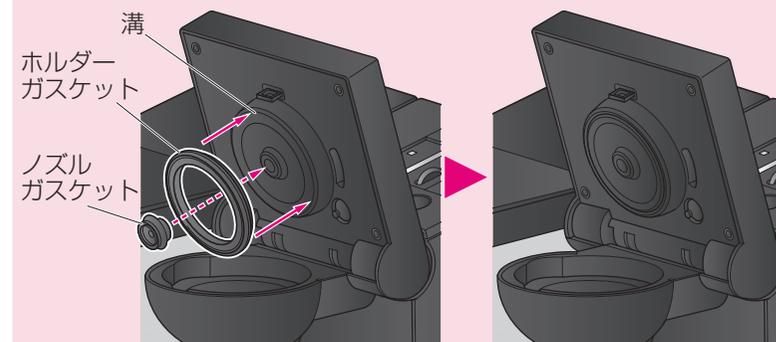
本体

- かたく絞ったふきんで拭く。

長期間使用しない場合

- P.17の『本体内部乾燥』を行う。
- 長期間使用せず、再び使用を開始する場合はP.7の『初めてお使いになる前のすすぎ』を行う。

ガスケットが外れたとき



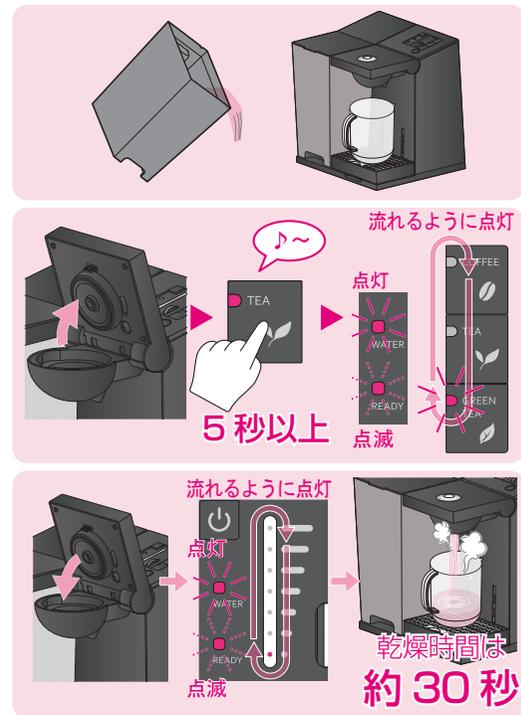
- ホルダーガスケット
抽出ヘッド裏側の溝にしっかり挿入してください。
- ノズルガスケット
抽出ヘッド裏側の突起にしっかり挿入してください。

ガスケットが浮いていると水漏れの原因になります。

お手入れ <本体内部乾燥><水あか洗浄>

本体内部乾燥

長期間使用しない場合や、寒冷地での凍結防止のために使用してください



1. 空の水タンクをセットして容器をドリフトレーの中央に置く

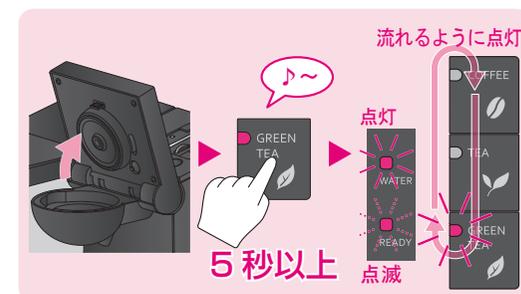
- ・必ず空の水タンクをセットしてください。
- ・ポッドホルダーをセットしてください。

2. 電源が ON の時、抽出ヘッドを開けたまま TEA ボタンを 5 秒以上長押しする

ブザーが鳴り、ランプの表示が左図のようになります。

3. 抽出ヘッドを閉じると乾燥を開始

- ・抽出ヘッドを閉じると抽出量目盛りのランプ表示が左図のようになり、乾燥が開始されます。
- ・ブザー音が鳴ったら完了です。
- ・容器の水を捨ててください。



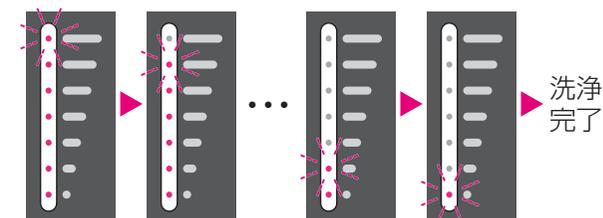
3. 電源が ON の時、抽出ヘッドを開けたまま GREEN TEA ボタンを 5 秒以上長押しする

ブザーが鳴り、ランプの表示が左図のようになります。

4. ドリフトレーの中央に容器を置き、抽出ヘッドを閉じて、GREEN TEA ボタンを押すと水あか洗浄開始

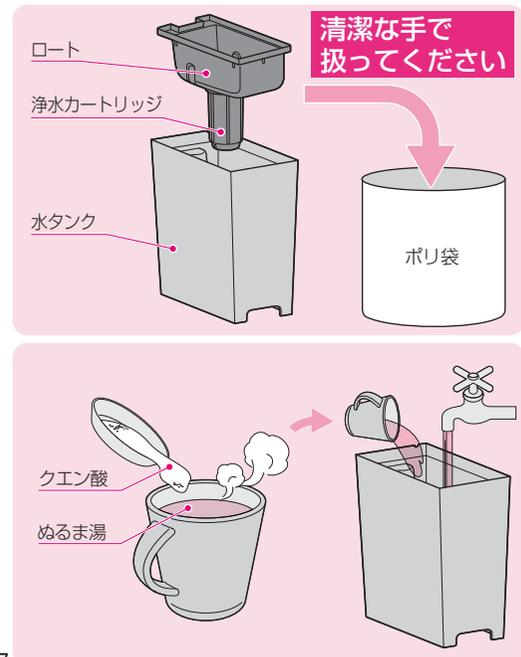
- ・容器は 500mL 以上入るものを使用してください。
- ・容器の大きさによってはドリフトレーを外してください。

洗浄中は抽出量目盛りの点滅が移動し残り時間が分かります



水あか洗浄

- ※使っているうちに、水に含まれるミネラル分(カルシウム・マグネシウムなど)が本体内部の水管に付着します。これは、水あかと呼ばれるもので人体には無害ですが、抽出性能を低下させますので定期的に洗浄してください
- ※抽出の出具合が悪くなったり、温度がいつもより低くなったと感じる場合は洗浄してください
- ※6 か月毎に洗浄を行うことが一般的ですが、水質により水あかの付き具合が異なります。ミネラル分の多い水(特に硬水と言われるヨーロッパ産のミネラルウォーター)は水あかが付きやすくなります
- ※硬水を使用する場合は、定期的(200 杯程度が目安です)に洗浄を行ってください



1. ロートと浄水カートリッジを取り外す

ロートと浄水カートリッジは使用しませんので取り外してください。

取り外した部品は清潔なポリ袋に入れる

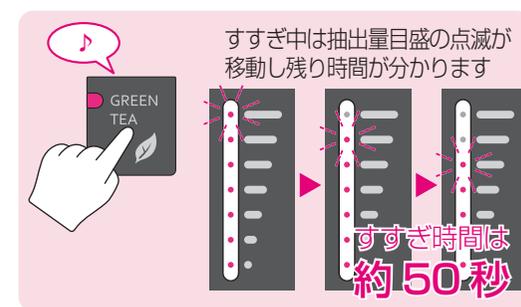
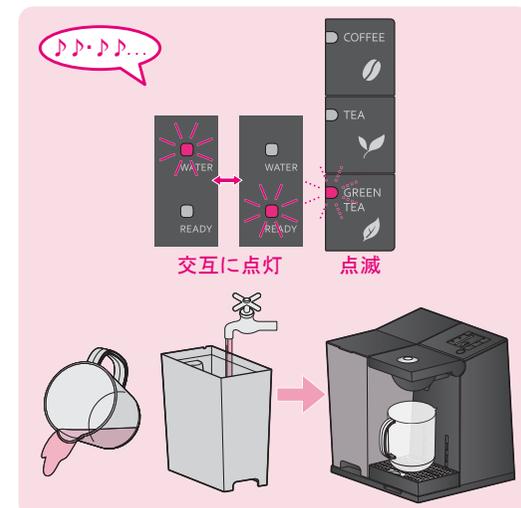
水タンク内の浄水は消毒(殺菌)用の塩素が取り除かれた水ですので、雑菌が浄水カートリッジ・ロートおよび水タンク内に付着・繁殖する恐れがあります。

※浄水カートリッジを使用していない場合は、この手順は不要です。

2. 洗浄液の準備

- ① 市販の電気ポット洗浄用クエン酸 15g ~ 20g と陶器製カップ、ぬるま湯 200mL を用意する。
- ② 準備したクエン酸を陶器製カップに入れて、200mL のぬるま湯で溶かす。
- ③ 空の水タンクにぬるま湯で溶かしたクエン酸液を入れ、水タンクの 1/3 まで水を加える。

※市販洗浄剤は製造メーカー毎に溶かす水の量が異なります。洗浄剤の説明書に記載されている指示に従ってください。



5. 水あか洗浄が完了するとブザーが鳴る容器の洗浄液を捨てて再度セットする水タンクをすすいで新鮮な水を最大目盛まで入れる

6. GREEN TEA ボタンを押すとすすぎ開始

7. すすぎが完了するとブザーが鳴る容器の水を捨てて完了

- ・完了後は自動的に通常状態に戻ります。
- ※クエン酸のにおいが気になるときは、P.7~8 のすすぎを行ってください。

故障かな？と思ったとき

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
電源が入らない	さし込みプラグが外れていませんか？	さし込みプラグをコンセントにさし込んでください	—
加熱しない	WATER ランプが点灯していませんか？	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P. 10
抽出ヘッドが 閉まらない	ドリップポッドまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	ドリップポッドまたはポッドホルダーを正しく セットしてください	P. 10
	ノズルガスケットまたはホルダーガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケット を取り付けてください	P. 16
抽出できない	READY ランプが点滅していませんか？	加熱中です 加熱完了までお待ちください	—
	WATER ランプが点灯していませんか？	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P. 10
	抽出ヘッドがしっかり閉まっていますか？	抽出ヘッドをしっかり閉めてください	P. 10
	ドリップポッドまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	ドリップポッドまたはポッドホルダーを正しく セットしてください	P. 10
	READY と WATER ランプが同時に点滅していませんか？	短い間隔で抽出を繰り返すと、内部の過度な 温度上昇を防ぐため、一時的に抽出を停止 する場合があります。 ⇒READY と WATER の点滅が消えるまで (約 10 分間) お待ちください。	—
抽出が途中で止まる	WATER ランプが点灯していませんか？	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P. 10
抽出量が少ない	抽出量設定を少量に設定していませんか？	抽出量調節ダイヤルを回して多量方向へ 調節してください	P. 10
抽出液が薄い	抽出ヘッド内側のホルダーガスケットまたはノズルガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケット を取り付けてください	P. 16
抽出温度がぬるい	室温の低い部屋で使用されていませんか？	一度お湯だけを抽出した後でご使用ください	P. 4
	カップが冷たくありませんか？	カップを温めてください	P. 4
抽出された飲み物が 臭う	初めて使った場合や長期間保管した後に使っていないですか？	本体内部のすすぎを行ってください	P. 7~8
	すすぎを行っても臭いが無くならない場合	浄水カートリッジをご使用していない場合は 浄水をお使いください。 浄水カートリッジをお使いの場合は、浄水カ ートリッジの寿命が来ていますので交換して ください。	—
	上記を行っても臭いが無くならない場合	水あか洗浄を行ってください	P. 17

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
抽出中に抽出口や 抽出口以外からお 湯が出る	抽出ヘッド内側のホルダーガスケットまたはノズルガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケット を取り付けてください	P. 16
	ドリップポッドまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	ドリップポッドまたはポッドホルダーを正しく セットしてください	P. 10
	ポッドホルダーの抽出口が詰まっていますか？	ポッドホルダーを洗浄してください	P. 15
抽出液に粉が混ざる (ドリップポッド使用時)	ドリップポッドが破れていませんか？	新しいドリップポッドを使用してください	—
抽出量調節ダイヤル で抽出量の調整が できない	抽出量が固定されていませんか？	抽出量固定を解除してください	P. 14

※以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはただちに使用を中止し、ご契約の販売店にご相談ください。

点検のお願い

愛情点検



安全に長くご愛用いただくために、
日頃から点検をおこなってください

このような症状はありませんか？

- ・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷をしている
- ・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- ・動作中、本体から異常な音がする

処置

さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。
故障や事故防止のため、
使用せずにご契約の販売店にご相談ください。

アフターサービス

補修用性能部品の保有期間

当社は、補修用性能部品の製造打ち切り後、5年保有しています。性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

有料修理

次の場合には有料修理になります。

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
2. 設置後の落下、輸送などによる故障および損傷。
3. 火災、天災地変（地震・風水害・落雷など）、塩害、ガス害、公害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
4. 車両、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。
5. 消耗品の交換
6. ご使用にともなう容器の汚れ。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などはご契約の販売店へお問い合わせください。

仕様

電 源	交流 100V 50/60Hz 共用
消 費 電 力	1350W
抽 出 方 式	ドリップ式
製 品 の 大 き さ	幅約 26.5cm 奥行約 24.6cm 高さ約 29.9cm
製 品 の 質 量	約 4.5Kg
水 タ ン ク 容 量	約 3.0L
電 源 コ ー ド 長 さ	1.5m

※さし込みプラグをコンセントにさし込んだだけの消費電力は、約 0.2Wです。

※仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。

※特定地域（高地、厳寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります。

※この製品は、電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。

海外で使用し故障した場合、アフターサービスや無償修理保証の対象外になります。